

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この箱の中には、さまざまな添付品が入っています。
本紙の説明をよく読んでパソコンを使い始めるための
準備を行ってください。

はじめに
は

お読みください



808-877675-035-A2

Windows NT 3.51 インストールモデルの場合は、先に『ご利用にあたって』をご覧ください。

1 添付品を確認します

梱包箱を開けたら、まず添付品が揃っているかどうか、このチェックリストを見ながら確認してください。万一、添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにご購入元にご連絡ください。

① 箱の中身を確認する

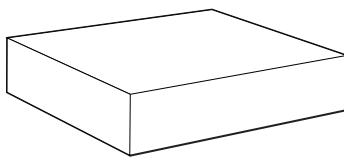
☐ 保証書

(本体梱包箱に貼り付けられています)

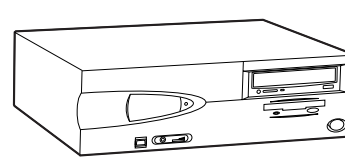
保証書は、ご購入元で所定事項をご記入のうえ、お受け取りになり、保管してください。保証期間中に万一故障した場合は、保証書記載内容にもとづいて修理いたします。保証期間後の修理については、ご購入元または、NEC サービスセンター、サービスステーションにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。

☐ はじめにお読みください (このマニュアルです)

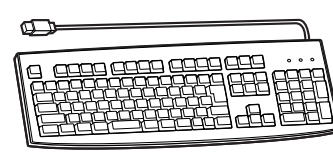
☐ 添付品収納箱



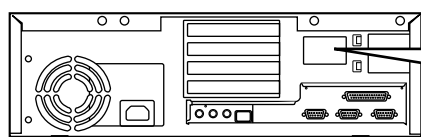
☐ 本体



☐ キーボード



② 本体の背面にある型番、製造番号と保証書の型番、製造番号が一致していることを確認する



PC-MA XXX...XX

万一違っているときは、すぐにご購入元に連絡してください。また保証書は大切に保管しておいてください。

③ 型番を記入する

型番をこの枠に記入しておくで添付品の確認、マウス、キーボード、ディスプレイの接続を行うときに便利です。

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦
PC-MA S 2

☐ の意味は次の通りです。

① CPUのクロック周波数を表しています。

型番	クロック周波数
23	233MHz
26	266MHz
30	300MHz
35	350MHz

② CPUの種類を表しています。

型番	CPU
C	MMX®テクノロジーPentium®プロセッサ
D	Pentium®II プロセッサ

③ ディスプレイのあるなし、または種類を表しています。

型番	ディスプレイ
5	15インチCRTディスプレイ
7	17インチCRTディスプレイ
F	15インチ液晶ディスプレイ
H	14.1インチ液晶ディスプレイ
Z	なし

④ インストールアプリケーションのあるなし、または種類を表しています。

型番	ソフトウェア
B	なし
J	Word & Excel ^{1,2}
M	一太郎 Office 8 ¹
Y	ESMPROクライアントライセンス ³

⑤ キーボードの種類を表しています。

型番	キーボード
A	USB接続キーボード
T	PS/2接続キーボード

⑥ メモリの容量を表しています。

型番	容量
A	32MB
B	64MB
C	96MB

⑦ ハードディスクの容量を表しています。

型番	容量
3	3.2GB
4	4.3GB

※ 上記①～⑦すべての組合せが実現できているわけではありません。

④ 98 OFFICIAL PASS メンバーへ登録する

98 OFFICIAL PASS メンバー (正規ユーザー) への登録を必ず行ってください。登録方法について詳しくは、添付の『98 OFFICIAL PASS お客様登録申込書』をご覧ください。

なお、パソコンをインターネットに接続している場合には、インターネットで登録を行うこともできます。

「98 OFFICIAL PASS お客様カウンター」

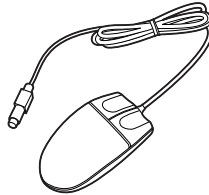
(<http://www.pc98.nec.co.jp/register/>)

下記のホームページからリンクがはられています。

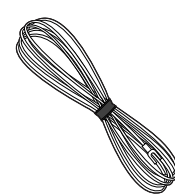
・「98 Information」(<http://www.nec.co.jp/98/>)

⑤ 添付品収納箱の中身を確認する

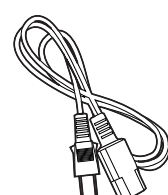
☐ マウス



☐ アース線



☐ 電源ケーブル

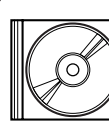


マニュアル



- ☐ 98 OFFICIAL PASS お客様登録申込書
☐ 安全にお使いいただくために
- ☐ 活用ガイド ソフトウェア編
☐ メンテナンス & サポートのご案内
☐ NEC PC あんしんサポートガイド

- ☐ 活用ガイド ハードウェア編



- ☐ ソフトウェアのご使用条件/ソフトウェア使用条件適用一覧
(箱の中身を確認後必ずお読みください)

- ☐ Microsoft® Windows NT® Workstation
ファーストステップガイド
- ☐ Microsoft® Windows NT® Workstation
Version 4.0 Disc(CD-ROM)
- ☐ Microsoft® Windows NT® Workstation
Operating System Version 4.0 Setup Disk(FD)
- ☐ Microsoft® ユーザーカード
- ☐ 保証の制限と特約
- ☐ Microsoft® Windows NT® Workstation
Version 4.0 日本語版使用許諾契約書

- ☐ Microsoft® Windows NT® Virsion 4.0
Service Pack 3 CD-ROM

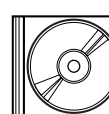
- ☐ バックアップ CD-ROM
(OSを除く) 用インストールディスク(FD)

- ☐ バックアップ CD-ROM (OSを除く)

(ビニールで
一つにパッ
クされてい
ます)

☐ インストールアプリケーション

一太郎 Office 8¹、Word & Excel² または ESMPRO クライアントライ
センス³



箱の中身は、インストールアプリケーションの箱の中にある説明書をご覧
ください。

(⑤-④を見ればインストールアプリケーションの種類がわかります)

⑥ ディスプレイがセットになったモデルの場合、ディス プレイの箱の中身については、ディスプレイの箱の中の説 明書で確認する

(⑤-③で、ディスプレイのあるなし、種類がわかります)

2

設置場所を決めます

○ 設置に適した場所

設置に適した場所は次のような場所です。

- ◆屋内
- ◆温度 18℃～28℃
- ◆湿度 45%～75%
(ただし結露しないこと)
- ◆平らで十分な強度があり、落下のおそれがない
(机の上など)

× 設置に適さない場所

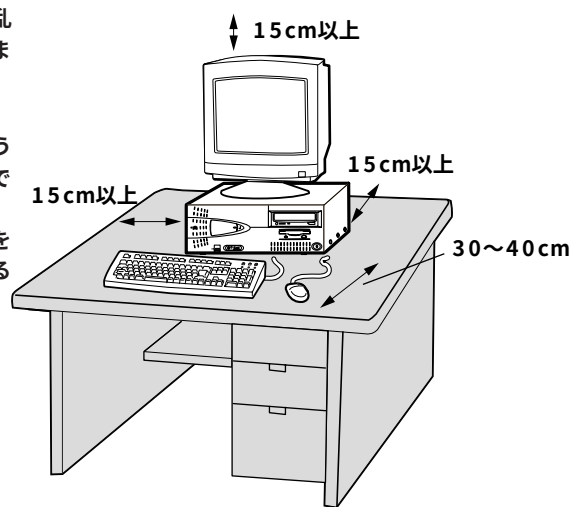
次のような場所には設置しないでください。本機の故障や破損の原因となります。

- ◆磁気を発生するもの（扇風機、スピーカなど）や磁気を帯びているものの近く
- ◆直射日光が当たる場所
- ◆暖房機の近く
- ◆薬品や液体の近く
- ◆テレビ、ラジオ、コードレス電話、他のディスプレイなどの近く
- ◆人通りが多くてぶつかる可能性がある場所
- ◆ドアの開け閉めで、ドアが当たる場所
- ◆ホコリが多い場所
- ◆本体背面または側面にある通風孔がふさがれる場所
- ◆ディスプレイの通風孔がふさがれる場所
- ◆テレビ、ラジオなどと同じ AC コンセントを使う

設置場所が決まったら……

設置場所が決まったら、本機を設置します。本機は精密機器ですから、慎重に取り扱ってください。乱暴な取り扱いをすると、故障や破損の原因となります。

パソコンの接続部は、背面にまとまっています。いきなり壁際にパソコン本体を置いてしまうと、うまく接続できません。机などの裏側に回って接続できるような場所を選んでください。右図のように通風孔をふさがないようにスペースを確保してください。キーボードやマウスを操作する場所も必要です。



⚠ 安全に関するご注意

添付の『安全にお使いいただくために』をよくお読みの上、注意事項を守って正しくお使いください。



●電源はAC100V (50/60Hz) を使用してください。



●電源ケーブルの上に、ものを載せないでください。



●電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。
●電源ケーブルの付け根部分を無理に曲げないでください。



●ケーブル類は、つまづかないように整理してください。



3

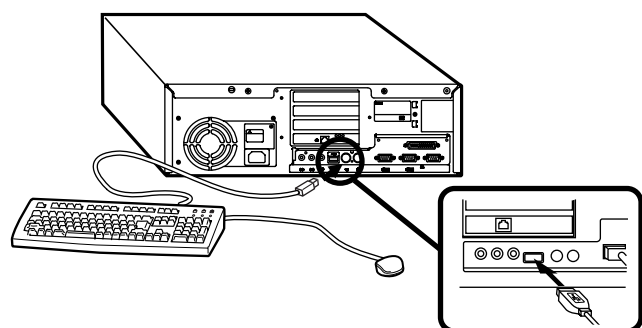
マウス、キーボードを接続します

① または ② のどちらかで接続する

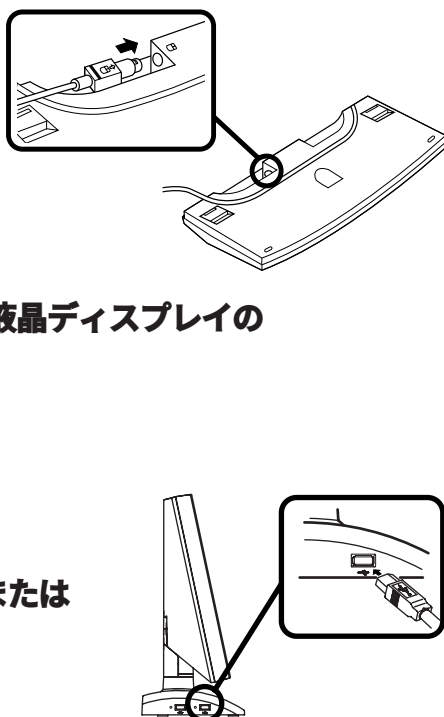
① USB接続キーボード (① - ④ - ⑤がA) の場合

① 添付のマウスをキーボードに接続する

② キーボードを本体の USB コネクタに接続する
液晶ディスプレイがセットになったモデルの場合は、液晶ディスプレイの USB コネクタに接続する

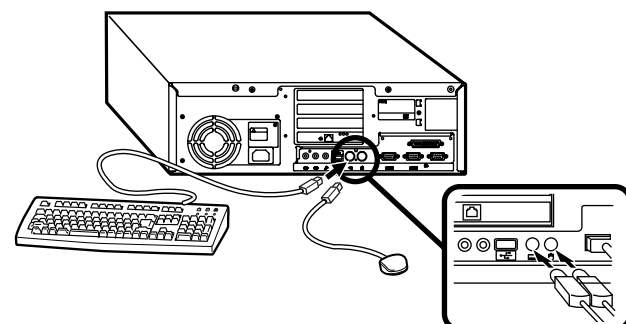


または



② PS/2 接続 キーボード (① - ④ - ⑤がT) の場合

添付のマウス (グリーン)、キーボード (オレンジ) を同色のコネクタにそれぞれ接続する



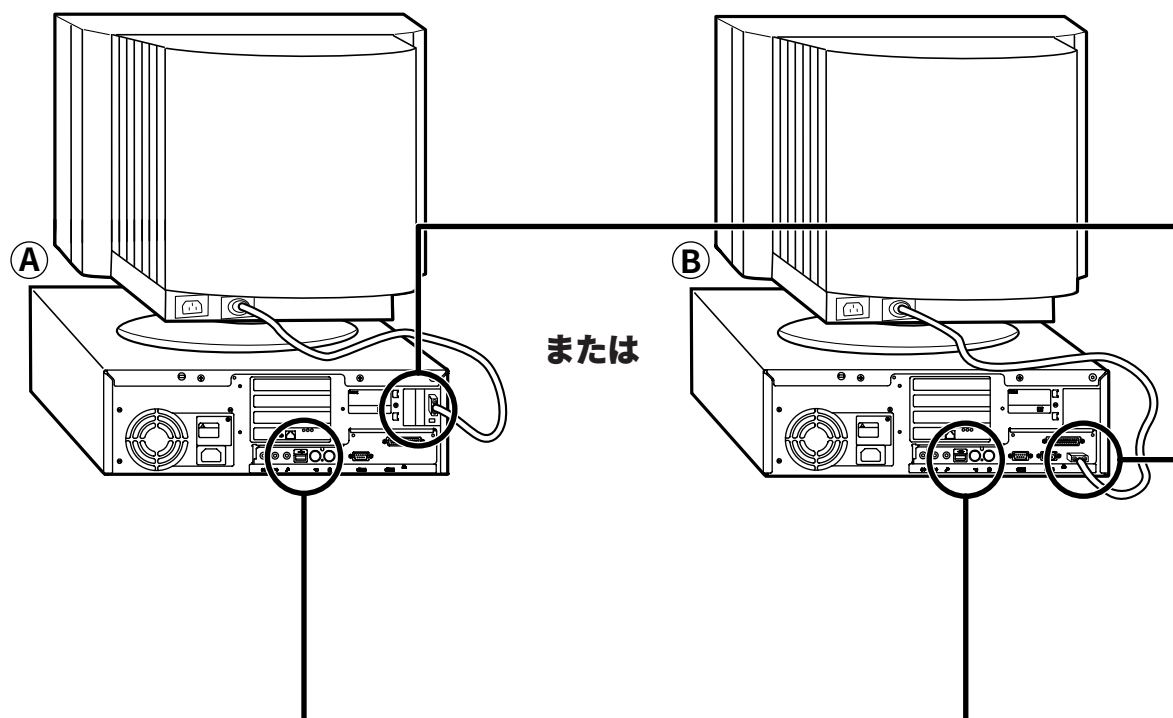
4

ディスプレイを接続します

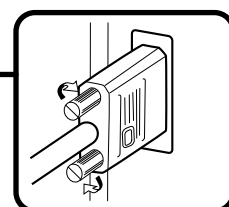
① ～ ③ の順番に接続する

① ディスプレイの背面につながついているビデオ信号ケーブルのコネクタを、本体のアナログ RGB コネクタに接続する
本体のアナログ RGB コネクタの位置は、機種によって異なるので、本体が A、B のどちらのイラストであるかを確認してから、アイコン () を確認して接続する

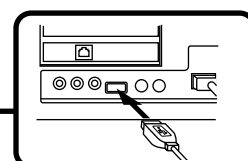
※ディスプレイによって接続方法が異なる場合があります。
ディスプレイのマニュアルを参照して接続してください。



② ビデオ信号ケーブルのコネクタに付いているネジをしめて、しっかりネジ止める



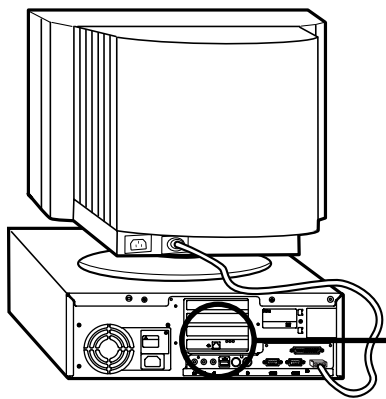
③ 液晶ディスプレイの場合は、本体と液晶ディスプレイを USB ケーブルで接続する



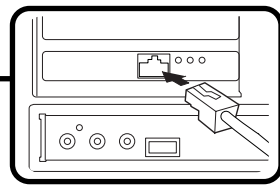
5

必要に応じてリンクケーブル(別売)の接続をします

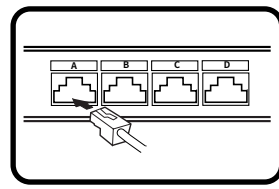
LAN (ローカルエリアネットワーク) に接続するときは、リンクケーブル (別売) を使います。



① 本体にリンクケーブルを接続する



② マルチポートリピータ(HUB)に、リンクケーブルのもう一方のコネクタを接続する



稼働中のローカルエリアネットワークに接続する場合は、ネットワーク管理者の指示に従ってリンクケーブルの接続を行ってください。

6

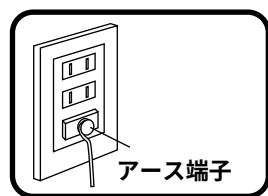
アース線、電源ケーブルを接続します

アース線は、感電を防止するための電線です。本体のアース端子と、コンセントのアース端子をつなぐことで、万一漏電した場合の感電を防止する役目を果たします。安全のために必ず接続してください。

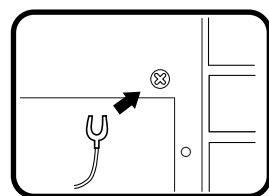
① ~ ③ の順番に接続する

① アース線を接続する

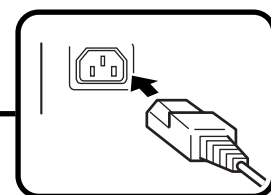
② コンセントのアース端子にアース線を接続する



③ 本体のアース端子にアース線をネジ止めする

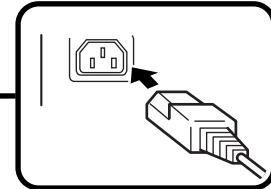


② ディスプレイの電源ケーブルを接続する



図は CRT ディスプレイの場合です。液晶ディスプレイの電源ケーブルの接続については、液晶ディスプレイのマニュアルをご覧ください。

③ 本体の電源ケーブルを接続する



一度電源が入り、1 ~ 2 秒で電源が切れます。(故障ではありません。)

アース端子付きのコンセントがない場合、ご購入元や、お近くの電気店などにご相談ください。



●アース線は、絶対にガス管につながらないでください。
ガス爆発、火災の原因となります。



●アース線の接続や取り外しをするときは、必ず電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。

- ◆アース線は、水道管につながらないでください。アースできない場合があります。
- ◆アース線は、電話専用のアース端子に接続しないでください。電話に雑音が入る場合があります。

7

電源を入れ、Windows NT 4.0 をセットアップします

はじめてパソコンの電源を入れるときは、Windows NT 4.0 のセットアップが必要です。この作業は全部で 30 分程度の時間がかかります。

この作業が終わるまでは、プリンタや増設メモリなどの取り付けを絶対に行わないでください。これらの周辺機器をパソコンと一緒に購入した場合は、先に Windows NT 4.0 のセットアップ作業を終了させてから、周辺機器に添付のマニュアルを読んで接続や取り付けを行ってください。

セットアップを始める前の準備
次のものを準備しておいてください。

『Microsoft Windows NT Workstation ファーストステップガイド』

セットアップの途中で、Windows NT 4.0 の製造番号 (Product ID) を入力するのに使います。

名 前

このパソコンを使う人の名前を入力する必要があります。登録する名前を決めておいてください。

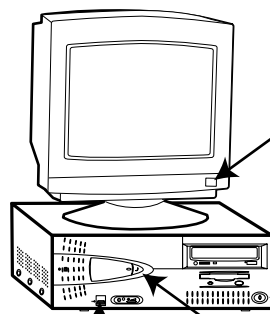


セットアップの作業手順

① ディスプレイの電源スイッチを押す

② 本体の電源スイッチを押す

電源ランプが点灯し、「ピー」と音がします。



① CRT ディスプレイの電源スイッチ
液晶ディスプレイのスイッチについては、液晶ディスプレイのマニュアルをご覧ください。

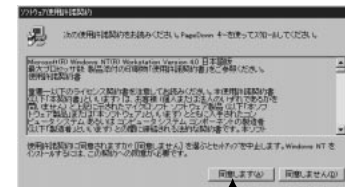
② 本体の電源スイッチ
電源ランプ スリープボタン

これ以降は、セットアップの作業手順が完了するまで、スリープボタンと電源スイッチに絶対に手を触れないでください。セットアップが完了する前に電源を切ると、故障の原因になります。

障害が発生した場合や誤って電源スイッチを押してしまった場合は、『活用ガイド ソフトウェア編』『トラブル解決 Q&A』をご覧ください。強制終了の方法やエラーチェックの操作方法が記載されています。

③ 電源ランプが点灯して、しばらくすると「使用契約書」の画面が表示される

本紙に記載の画面は、モデルによって異なる場合があります。また、実際の画面とは多少異なることがあります。



① 続きを見るときはここをクリック

② 読んだらクリック
[同意します] をクリックしない場合、セットアップはできません。

④ 次の画面が表示されたら、キーボードを使って名前と組織名を入力する

キーボードの使い方→『活用ガイド ハードウェア編』

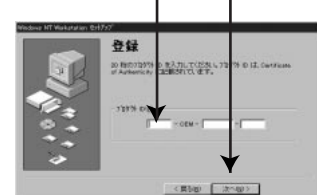


- ① 名前を入力
名前を入力しないと、次の操作に進むことはできません。
- ② 組織名を入力する場合はここにマウスポインタを合わせてクリック
クリックすると組織名を入力できるようになります。名前と同じように組織名を入力します。
- ③ ここにマウスポインタを合わせてクリック

⑤ キーボードを使って Product ID を入力する

① Product ID を入力

② 入力したらここをクリック



Product ID は、添付の『Microsoft Windows NT Workstation ファーストステップガイド』の表紙に記載されています。

⑥ キーボードを使ってコンピュータ名を入力する



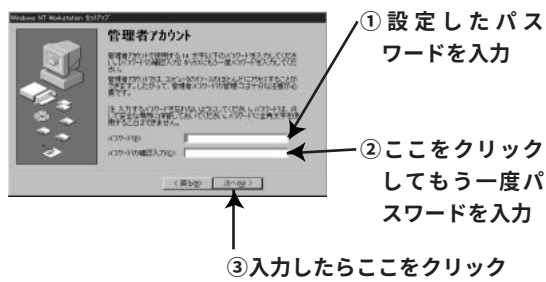
① コンピュータ名を入力

② 入力したらここをクリック

※コンピュータ名は後で変更できます。

このパソコンを LAN に接続して利用する場合は、コンピュータ名をネットワーク管理者にご相談ください。

⑦ パスワードを入力する



※パスワードは大文字、小文字を区別しています。パスワードは後で変更できます。ここで入力したパスワードは、絶対忘れないようにしてください。

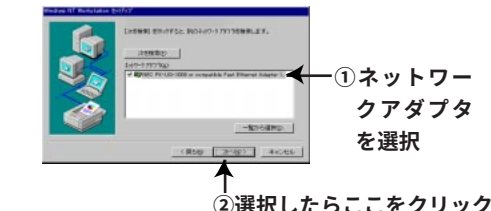
⑧ ネットワークを設定する



ネットワークに接続する場合は、「ネットワークに参加する」を選択して、[次へ] ボタンをクリックしてください。ネットワークに接続しない場合は、「まだネットワークに接続しない」を選択して、[次へ] ボタンをクリックし、手順⑨へ進んでください。

セットアップ完了後にネットワークに接続する場合は、『活用ガイド ハードウェア編』「LAN (ローカルエリアネットワーク) ボード」をご覧ください。

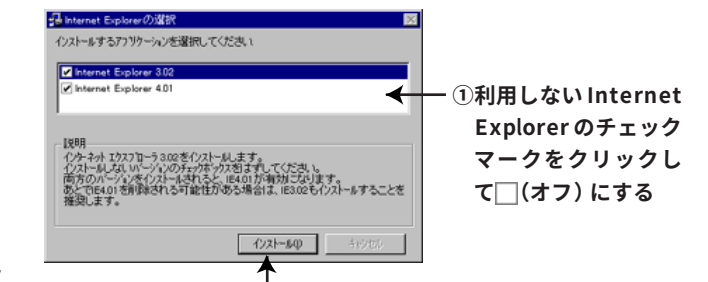
しばらくすると、ネットワークアダプタの検索画面が表示されますので、[検索開始] ボタンをクリックして、「NEC PK-UG-X006 or compatible Fast Ethernet Adapter」を選択後、[次へ] ボタンをクリックします。



ここからは、画面の指示に従って設定してください。ご利用のネットワーク環境に参加するための詳しい設定方法は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

途中で、「PCIコンフィグレーション情報」または「PCI Configuration Notification」の画面が表示される場合がありますが、[OK] ボタンをクリックして先へ進んでください。しばらくすると、次の画面が表示されます。

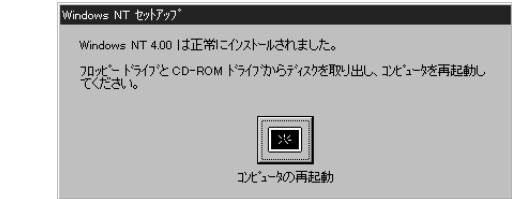
⑨ 利用する Internet Explorerを確認する



① 利用しない Internet Explorer のチェックマークをクリックして ☐ (オフ) にする

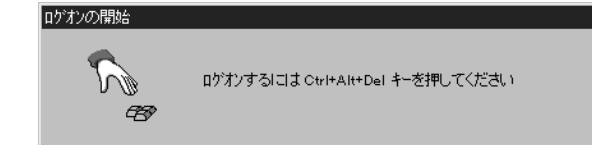
次の画面が出るまでしばらくかかります。何も操作せずにお待ちください。

⑩ 再起動の画面が表示されたら [コンピュータの再起動] ボタンをクリックする



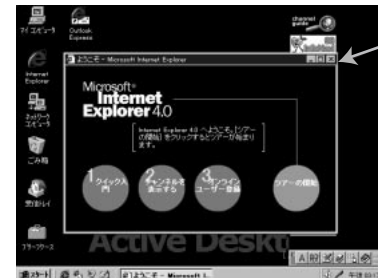
いったん画面が真っ暗になり、自動的に再起動されます。

⑪ 次のような画面が表示されたらキーボードの [Ctrl] と [Alt] を押しながら [Delete] を同時に押す



手順⑦で設定したパスワードを入力すると途中で何度か画面が変わり、次の画面が出るまでしばらくかかります。何も操作せずにお待ちください。

⑫ 次の画面が表示されます



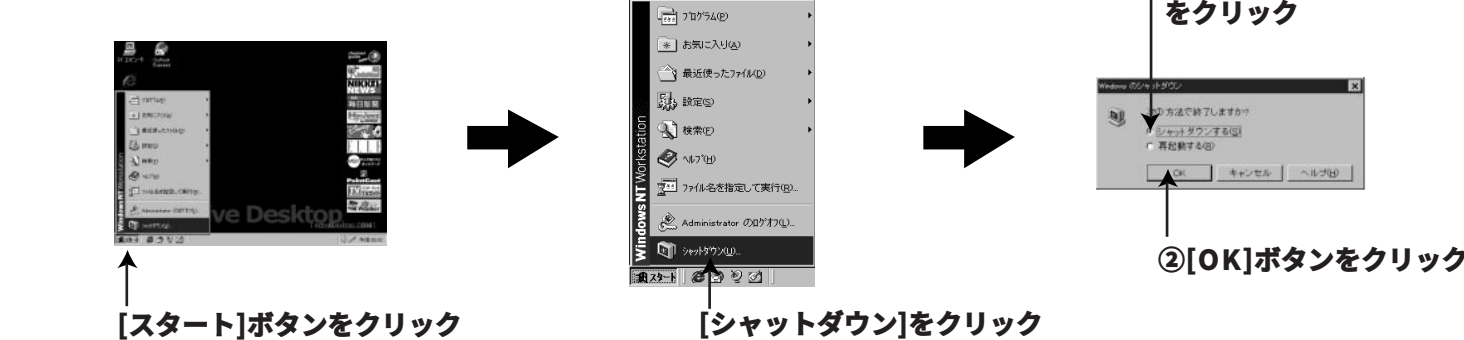
画面は、Internet Explorer 4.0.1 の場合です。

各項目の説明を読んだあと ☒ をクリック



これで Windows NT 4.0 のセットアップは終了です。

● Windows NT 4.0 を終了するときは...



メッセージが表示され、自動的に本体の電源が切れます。

ディスプレイの電源スイッチを切る

8 使用する環境にあわせて、便利な機能を設定します

このパソコンを使用する環境、運用・管理する上で便利な機能を設定します。設定方法については、『活用ガイド ハードウェア編』および『活用ガイド ソフトウェア編』をご覧ください。

① 電源の状態の設定

本機では、指定された時間内に何も操作しなかったり、ハードディスクなどのアクセスがなければ、サスペンドする機能があります。工場出荷時の状態では自動的にサスペンドする設定はされていません。この設定を変更したい場合や、設定の内容の詳細については、『活用ガイド ハードウェア編』の「システム設定」の「省電力の設定」をご覧ください。

② セキュリティの設定

- ・セキュリティロック
スーパーバイザーパスワード、ユーザーパスワードを守り、内蔵部品（メモリやハードディスク）の盗難を防止するため、錠をかけることができます。
- ・スーパーバイザーパスワード / ユーザーパスワード
ユーザーを限定し、コンピュータウイルスやデータ改ざんなどからパソコンを守ります。
- ・I/O ロック
FDD、CD-ROM などを利用できないようにします。コンピュータウイルスの侵入を防いだり、パソコンのデータを無断コピーされたり、パソコンに悪影響を与える恐れのあるアプリケーションなどのインストールを未然に防止することができます。
→ 『活用ガイド ハードウェア編』の「システム設定」

③ ハードディスクドライブの領域確保

本機のハードディスクドライブは、工場出荷時には 1 つの領域だけが確保されています。『活用ガイド ハードウェア編』の「本体構成各部」の「ハードディスクドライブ」をご覧ください。残りの領域を使用環境に合わせて確保してください。

④ 利用するアプリケーションの設定

- ・Virus Scan for Windows NT
本機にはウイルスを検査・駆除する機能 (Virus Scan for Windows NT) が添付されています。アプリケーションは「バックアップCD-ROM (OSを除く)」より追加してからお使いください。
→ 『活用ガイド ソフトウェア編』

⑤ 運用・管理するためのアプリケーションの設定

- ・DMITool
 - ・pcANYWHERE32 EX
 - ・Timer-NX
 - ・Masty Data Backup
- 本機には、本機や本機に接続されているパソコンの情報を管理する機能 (DMITool)、遠隔地からパソコンを操作する機能 (pcANYWHERE32 EX)、リモートパワーオン機能 (Timer-NX)、ハードディスクをバックアップする機能 (Masty Data Backup) が添付されています。Timer-NX 以外のアプリケーションは「バックアップCD-ROM (OSを除く)」より追加してからお使いください。
- 尚、① の設定により利用できない機能があります。詳しくは『活用ガイド ソフトウェア編』をご覧ください。
→ 『活用ガイド ソフトウェア編』



9 目的に合わせてマニュアルをお読みください

●安全にお使いいただくために

このパソコンを安全にお使いいただくための情報が記載されています。



●Microsoft Windows NT Workstation ファーストステップガイド

Windows NT 4.0 の全般的な基礎知識や基本的な操作方法が記載されています。



●活用ガイド ハードウェア編

本体の各部の名称と機能、内蔵機器の増設方法、システム設定について記載されています。



●活用ガイド ソフトウェア編

アプリケーションの削除 / 追加、再セットアップ、トラブル解決方法について記載されています。



●アプリケーション マニュアル他

モデルによって、一太郎 Office 8、Word & Excel などのマニュアルが添付されています。 (「1」添付品を確認します) をご覧ください)

●メンテナンス＆サポートのご案内

ビジネスでお使いになるお客様向けのメンテナンスとサポート情報について記載されています。



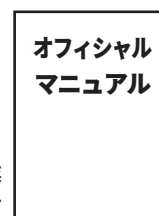
●NEC PC あんしんサポートガイド

パソコンに関する NEC の相談窓口や受講施設、故障時のサービス網について記載されています。



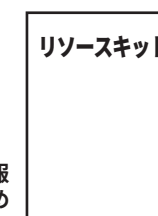
●Microsoft Windows NT Workstation Version 4.0 オフィシャルマニュアル

Windows NT を利用し、業務を行う方のために、Windows NT の詳しい使い方が記載されています。



●Microsoft Windows NT Workstation Version 4.0 リソースキット

Windows NT の技術情報や、システム管理者のための情報が記載されています。



マニュアル類は絶対になくさないでください。

Microsoft、Windows NT、Outlook は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
「一太郎 Office 8」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「一太郎 Office 8」にかかる著作権、その他の権利はすべて株式会社ジャストシステムに帰属します。
PS/2 は、IBM 社が所有している商標です。
MMX、Pentium は、Intel Corporation の登録商標です。
その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。

*1 一太郎 Office 8/R.3、一太郎 8 バリュースタックプラス (添付)
*2 Microsoft® Excel 97 & Word 98 & Outlook™ 97 for Windows® (Outlook™ 98 バージョンアップ CD-ROM 添付)、Microsoft® / Shogakukan Bookshelf® Basic (添付)
*3 ESMPro/ClientManager Ver2.0/Ver2.1、DeliveryManager Ver4.0/Ver4.1/Ver5.0 (ライセンス FD)
©NEC Corporation 1998
日本電気株式会社の許可なく複製、改変などを行うことはできません。



このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。